

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ワークショップハーモニー
住所	東京都三鷹市大沢1-1-43
電話番号	0422-26-8620

事業所番号	1312700378
管理者名	清水宏一郎
対象年度	2021年度

(I) 労働時間		選択年度	
①1日の平均労働時間が7時間以上			70 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		選択年度	
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額			5 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		○	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点			

(III) 多様な働き方（※）			
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度			35 点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績			
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績			
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績		○	
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績		○	
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績		○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績		○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績		○	
小計（注1）			9

（※）任意の5項目を選択すること 1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上（※）			
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			35 点
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった		○	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合			
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合		○	
◎ ⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		○	
◎ ⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
◎ ⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		○	
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）			8

（※）任意の5項目を選択すること 2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動			
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		○	10 点
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	70
生産活動	5点		20点	25点			40点		5
多様な働き方	0点	15点		25点			35点		35
支援力向上	0点	15点		25点			35点		35
地域連携活動	0点			10点					10

合計	
155	点 / 200点

注1 「1日の平均労働時間」は、①令和3年度、②令和元年度、③平成30年度のいずれかの実績で算出すること。

注2 「生産活動収支の状況」の前年度及び前々年度の実績は、①「令和3年度及び令和2年度」又は②「令和元年度及び平成30年度」のいずれかの期間の実績を算出すること。

注3 それ以外の項目は、令和3年度実績で評価すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

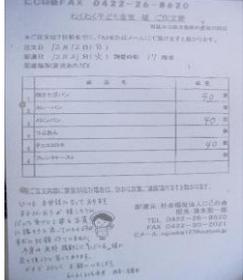
(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和3年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	13,603	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,118	人
				利用者の1日の平均労働時間数	6
					時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々年度（令和2年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	17,070,684	円	利用者に支払った資金総額	26,610,670	円
				収支	▲ 9,539,986
					円
前年度（令和3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	17,363,322	円	利用者に支払った資金総額	25,746,842	円
				収支	▲ 8,383,520
					円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）					
<b>①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度</b>		<b>②利用者を職員として登用する制度</b>		<b>③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律</b>	
◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 ● 名 ※取得を進めた免許等： ○○○ 制度の活用内容： ○○○ ○○○		◎職員として登用した人数 ● 名 ◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している ◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している ※登用した日 ●年 ●月 ●日 勤務形態： ○○○ 就業時間： ●時●分～●時●分 職務内容： ○○○		◎在宅勤務を行った人数 29 名 ※実施した期間：4月1日～3月31日 就業時間（在宅勤務）：10時00分～14時00分 職務内容：テキスト作成、ワクチン接種後の体調管理	
<b>④フレックスタイム制に係る労働条件</b>		<b>⑤短時間勤務に係る労働条件</b>		<b>⑥時差出勤制度に係る労働条件</b>	
◎フレックスタイム制を活用した人数 7 名 ※実施した期間：4月1日～3月31日 就業時間（コアタイム）：9時00分～12時00分 職務内容：食品製造、接客、清掃など		◎短時間勤務に従事した人数 2 名 ※実施した期間：3月1日～3月31日 就業時間（短時間）：7時30分～12時00分 職務内容：食品製造		◎時差出勤制度を活用した人数 ● 名 ※実施した期間：●月●日～●月●日 就業時間（早出の場合）：●時●分～●時●分 就業時間（遅出の場合）：●時●分～●時●分 職務内容： ○○○	
<b>⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度</b>		<b>⑧傷病休暇等の取得に関する事項</b>			
◎時間単位取得を活用した人数 29 名 ◎計画的付与制度を活用した人数 29 名 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度 取得した期間：4月1日～3月31日 取得日数・時間 6日 7時間		◎傷病休暇等を取得した人数 ● 名 ※取得した内容： ○○○ 取得した期間：●月●日～●月●日 就業時間： ●時●分～●時●分 職務内容： ○○○			
(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載					
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）					
<b>①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会</b>		<b>②研修、学会等又は学会誌等において発表</b>		<b>③視察・実習の実施又は受け入れ</b>	
◎研修計画を策定している ◎研修実施回数 外部 1回/内部 1回 対象職員数 12 人 うち研修受講者数 10 人 ※研修名 事業所別研修 研修講師 南澤かおり氏他 実施日・受講者数 4月 27日 10人		◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ● 回 ※研修、学会等名 ○○○ 実施日 ●月 ●日 ※学会誌等名 ○○○ 掲載日 ●月 ●日 発表テーマ ○○○		◎先進的事業者の視察・実習の実施している ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 ○○○ 実施日/参加者数 ●月 ●日 ●人 ※他の事業所名 ○○○ 実施日/参加者数 ●月 ●日 ●人	
<b>④販路拡大の商談会等への参加</b>		<b>⑤職員の人事評価制度</b>		<b>⑥ピアサポーターの配置</b>	
◎販路拡大の商談会等への参加回数 7 回 ※商談会等名 三鷹まちぜみ講習会 主催者名 三鷹商工会 日時 8月 2日 内容 第5回三鷹まちぜみへ向けたじゅんぴ・講習会		◎職員の人事評価制度を整備している ◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 H21年 10月 1日 人事評価制度の対象職員数 12 名 うち昇給・昇格を行った者 0 名 当該人事評価制度の周知方法 書面及び研修、面談		◎ピアサポーターを配置している ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ※配置期間 ●月●日～●月●日 就業時間 職務内容 ○○○	
<b>⑦第三者評価</b>		<b>⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等</b>			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 1月 24日 第三者評価機関 一般社団法人Riccolab		◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 ●月 ●日 規格等の内容 ○○○			
(※) 実績のうち1事例を記載					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワークショップハーモニー	事業所番号	1312700378
住所	東京都三鷹市大沢1-1-43	管理者名	清水宏一郎
電話番号	0422-26-8620	対象年度	2021年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>(1) 地域公益活動の買い物送迎支援事業「買い物ツアーかわせみ」の登録者の方々への店舗の提供と接客サービス、②子ども食堂への製造食品の無償提供</p> <p>①活動場所：A型店舗の大沢ハーモニー及びハーモニーガーデン</p> <p>②実施日程：毎週火・木・金曜日の店内喫茶利用及び販売、金曜日の買物代行 コロナ感染状況により、2月中は一時休止。</p> <p>③実施した生産活動：かわせみ店舗利用時のパン、豆富、スモーク品、惣菜類などの商品製造・販売、金曜日の買物代行時の予約注文分の配達</p> <p>(2) 地域公益活動での2ヶ所の子ども食堂へのパンや惣菜類の無償提供・配達</p> <p>①活動場所：地域集会所、地域コミュニティセンター</p> <p>②実施日程：毎月第2、4水曜日夕方、及び毎月末夕方</p> <p>③実施した生産活動：菓子パン、バターロールパン各種、コロケ、サラダ等</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>●地域連携活動のねらい：(1) 買い物送迎支援事業は、自力で買い物に困難な高齢者の方々に無償で法人送迎車を提供することで自分で買い物でき、買物後に法人運営の店舗を利用頂くことで売上にもつながり、相乗効果が生まれている。</p> <p>(2) 様々な事情を抱えている子どもたちが通う子ども食堂への無償での食事提供により、地域の子どもたちにとっての居場所作り支援への協力。</p> <p>●地域にとってのメリット：ケアネット大沢、地域包括支援センターとも連携し、高齢者から子どもたちまで、地域の活性化につながっている。</p> <p>●対象者にとってのメリット：自分で選びながら買物でき、地域の方々との交流、一人暮らしの方のひきこもりやADL低下の防止。子供の困り事の気づき。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>●実施した結果：買い物送迎支援事業はコロナ禍により安全優先で、参加者2名と添乗兼サポーター、運転手の4名の少人数の設定で継続して運行でき、1回の店舗の売上も1万円ほどあった。2ヶ所の子ども食堂へは10月から開始、計10回実施。</p> <p>●得られた成果：買い物ツアー参加の方々が喜んで頂くことで、製造している利用者のモチベーションになり、接客する利用者も良い交流の機会となっている。子ども食堂では多くの子どもたちに喜ばれ、次回への楽しみにもなっている。</p> <p>●課題点：(1) 開始以来の無事故運転の継続、買物中の転倒事故等の防止、感染症防止対策、参加前の健康確認。(2) アレルギー対応など支援団体との連携</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>(1) 買い物送迎支援事業 買い物ツアーかわせみ</p>  <p>カートも利用しながら買い物</p>  <p>法人の送迎車でご自宅まで送迎</p>  <p>買物後は法人店舗でお食事タイム</p>  <p>先方のフェイスブックに掲載された提供したコロケと肉団子120食分</p>  <p>子ども食堂からの注文書と子どもたちの反応の記載</p>
---	--

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価：(1) 買い物ツアーかわせみの参加者からは「もうできないと思ったけど、再開してもらい、みんなで話せて嬉しい」など、多くの方々に買い物送迎支援事業に対し感謝のご意見と笑顔を頂いております。ケアネット大沢と地域包括支援センターと連携していることで三鷹市からも高評価を頂き、この取り組みは令和3年東京都地域公益活動推進協議会での実践発表会でも報告させて頂いています。参加者に喜んで頂いていることを実感でき、運営する法人スタッフ、利用者一同がやりがいをもって取り組んでいます。(2) 毎回40名と120名ほどの2ヶ所の子ども食堂へご希望の種類でパンや惣菜を無償提供しており、子供たちからは特にチョココロンが人気で話題になっているようです。事前にアレルギーの確認、卵抜きで調理の提供など対応し、感謝頂いています。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題：(1) 買い物送迎支援事業では、連携しているケアネット大沢とは毎月1回運営会議の場を設けており、登録利用者の生活面や体調面を含めた状況確認、利用者の希望する買い物コースの検討、大沢ハーモニー及びハーモニーガーデンでのメニューやサービスなどのご要望の確認、コロナ感染状況の確認、感染症対策などについて協議しています。情報共有しながら感染症防止や事故防止などの安全を第一に運営を継続していくことです。また地域連携の部分では、以前に連携していたサポーターの復帰を地域包括支援センターなどへ協力依頼していくことが課題です。</p> <p>(2) 子ども食堂とは毎月の開催日に合わせた受注の継続しながら、子供たちや支援している大人たちの意見や反応を随時確認しながら、アレルギー対応を含めた必要な対応を含め、できるだけみなさんのご希望に沿うように喜んでもらえるものを安全に提供し、継続していくことが課題です。</p>			
連携先企業名	(1) ケアネット大沢 (2) わくわく子ども食堂、だんだん・ばあ	担当者名	(1) 得能会長 (2) 鎌田様、加藤様